

NEWS CLIP & AV MATERIAL

◎ ニュースクリップ&映像教材



■平成20年度文部科学省委託「デジタルテレビ等を活用した先端的教育・学習に関する調査研究成果報告会」の会場変更について

前月の本ページにて紹介した平成21年3月10日(火) 13:30～17:30の標記報告会の開催場所については、国立オリンピック記念青少年総合センター・センター棟3階309号室となった。問い合わせ先は、(財)日本視聴覚教育協会 TEL03-3591-2186まで。(申し込みは<http://www.chidigi.jp/>より)〈写真は昨年度の発表会の様子〉

NEWS CLIP

AV情報

■「メディアポスト2008」受賞作品決定

メディアポスト実行委員会主催による第13回標記コンテンツの受賞先が決定した。本コンテンツは、子どもたちのIT活用による自由な表現活動を奨励することを目的として、パソコン等を活用して制作したデジタル作品を広く募集。受賞先は、以下の通りとなった。

○文部科学大臣奨励賞 小学校部門「姫新線OKプロジェクトつなげようみんなのキモチー」(兵庫県たつの市立小宅小学校4年生)、同 中学校部門「実験で確かめよう!地球温暖化」(香川県さぬき市立大川第一中学校パソコン部)、優秀賞、佳作は、<http://www.maxell-kids.com/mediapost/>を参照。
〈問い合わせ先〉メディアポスト実行委員会事務局 TEL03-6826-4700

研究会情報

■平成20年度CEC成果発表会

(財)コンピュータ教育開発センターでは、「情報活用能力を高めようー『教育の情報化』の質的転換期を迎えてー」をテーマに標記発表会を開催する。

〈日時〉平成21年3月13日(金) 13:00～18:00 (開場12:00) 14日(土) 9:00～13:30 (開場8:30)

〈場所〉東京国際交流館プラザ平成(東京都江東区青海2-79)

〈内容〉基調講演「これからの初等中等教育への期待ー情報をいかに選択するかー」木村孟氏((独)大学評価・学位授与機構長)、分科会「教員のIT環境と学校DSSへの取組み」「OSP / OSSへの期待」「学校情報セキュリティポリシーへの取組み」「教科『情報』の充実と課題」「親子のためのネット社会の歩き方セミナー」「新しい『学習指導要領』が目指す情報教育」、総括パネルディスカッション「改めて考える情報活用能力」、企業展示等。

〈申し込み〉無料にて、こちらから事前登録をする。<http://www.cec.or.jp/CEC/gaiyou/>

〈問い合わせ先〉(財)コンピュータ教育開発センター

TEL03-5423-5911

▶ 文部科学省情報

小学校英語教材の配布について

1. はじめに

平成20年3月28日に学習指導要領が改訂され、日本の教育史上初めて、小学校に外国語を取り扱う「外国語活動」が導入された。この、「外国語活動」を義務教育として小学校で行う際は、教育の機会均等の確保や中学校との円滑な接続等の観点から、国として各学校において共通に指導する内容を示すことが必要とされ、「外国語活動」の質的水準を確保するために、国として共通教材を提供することが必要とされた。それが、『英語ノート』等の教材である。

2. 配布教材

そこで、平成21年4月から始まる移行期間（2年間）に合わせ、平成21年3月末までに、全国の小学校に配布される教材を示すこととする。

(1) 『英語ノート』

学習指導要領に則り作成されたテキスト。主に第5学年を対象としたものが『英語ノート』1、第6学年を対象としたものが『英語ノート』2である。「外国語活動」が英語運用能力向上を主な目標としないことより、国際理解やコミュニケーション能力向上を目指した内容となっている。第5学年学習開始時には、英語のみならず、他の言語（中国語、韓国・朝鮮語、フランス語、ロシア語、ポルトガル語、スワヒリ語等）に触れる単元も用意されている。3

月末までには、第5、6学年児童全員分と担任分が配布されることとなっている。

(2) 『英語ノート』 付属音声CD

『英語ノート』に合わせて作成されたネイティブ・スピーカーの声による音声CD。『英語ノート』1 付属音声CDと『英語ノート』2 付属音声CDの2枚に分かれている。これは、各学校の第5、6学年の学級分が配布されることとなっている。

(3) 教師用指導資料

『英語ノート』使用の際のマニュアル本。授業事例や、指導・評価のポイント等が記載されている。各学校の第5、6学年の担任分が配布される。

(4) 『英語ノート』 電子黒板用ソフト

『英語ノート』と付属音声CDのデータをデジタル化したもの。『英語ノート』の全ページと音声とが一体となっている。パソコンとプロジェクターがあればソフトを利用することができる。各学校に第5学年用1枚、第6学年用1枚が、それぞれ配布されることになっている。

3. おわりに

「外国語活動」は「英会話」や中学校の前倒しとなるパターンプラクティスやフォニックスを行うものではない。純粋に上記の教材等を活用しながら、子どもたちのコミュニケーション能力の向上を図るものであることを忘れてはいけない。

(文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官 菅 正隆) (本誌9頁・47頁に関連記事)

■ 第25回教育情報化政策セミナー

(社)日本教育工学振興会では、標記セミナーを下記の通り、開催する。

〈日時〉 平成21年3月24日(火) 13:00~16:30 (受付12:45)

〈会場〉 アルカディア市ヶ谷 (東京都千代田区九段北4-2-25)

〈内容〉 基調講演「教育の情報化の諸課題について」前川喜平氏 (文部科学省初等中等教育局審議官)、海外事情報告、各省庁政策説明、パネルディスカッション：齋藤尚樹氏 (文部科学省初等中等教育局参事官)、勝山浩司氏 (文部科学省初等中等教育局財務課教育財政室長)、平林正吉氏 (総務省情報流通行政局情報通信利用促進課長)、八尋俊英氏 (経済産業省商務情報政策局情報処理振興課長)、コーディネータ坂元昂氏 ((社)日本教育工学振興会会長)

〈参加費〉 教職員・教育委員会の方3,000円、一般8,000円。事前にJAPET webページ ([http://](http://www.japet.or.jp/)

www.japet.or.jp/) あるいは、FAX03-5575-5366で申し込みのこと。定員150名になり次第締め切り。

コンクール情報

(問い合わせ先) (社)日本教育工学振興会
TEL 03-5575-5365

■ (財)理想教育財団「第5回育て! プリントコミュニケーション」コンクール作品募集

(財)理想教育財団では、「学校におけるよりよいコミュニケーション環境の醸成をめざし、各種通信の編集・制作の質を高めること」を目的に本コンクールを開催する。詳細は下記の通り。

〈募集作品について〉 教職員が「通信」を目的に編集・制作したもので、定期的に継続して発行されたもの。学級通信、学年だより、学校だより、教科通信、給食だより、保健だより、図書室だよりなど。
〈対象〉 小・中・高等学校及び特別支援学校の教

職員。

〈条件〉 ①平成20年4月以降に制作・発行された作品で、新聞・雑誌・コンクール等で未発表の作品に限る。②他の作者の著作権に触れない作品であること。③児童・生徒、保護者、地域社会に実際に配布した作品。④学校現場の機器を使用して複数枚数制作した作品であること等。

〈募集期間〉 平成21年1月5日(月)～3月31日(火) 当日消印有効。

〈審査基準〉 「継続性」「ニュース性」「双方向性」「読みやすさ」「編集デザイン力」「独創性」「期待される教育効果」など総合評価。

〈賞〉 最優秀賞(理想教育財団賞)トロフィーと副賞(図書カード10万円分)1点、優秀賞トロフィーと副賞(図書カード5万円分)数点他、審査員特別賞、審査員奨励賞、優良賞新人賞、佳作。

〈発表〉 平成21年6月上旬ホームページ等にて。

〈問い合わせ・作品送付先〉 (財)理想教育財団内「育て!プリントコミュニケーション」コンクール作品募集係 〒105-0004東京都港区新橋2-20-15 新橋駅前ビル1号館 TEL03-3575-4313

各地の情報

■「第20回兵庫県丹波篠山ビデオ大賞」入賞作品発表

丹波篠山ビデオ大賞実行委員会、篠山市、篠山市教育委員会主催による標記コンテストは、アマチュアビデオコンテストとして、20回を数える。今回は、全国から80本の応募があり、下記のように受賞が決定した。

〈グランプリ部門〉 ビデオ大賞「積乱雲の如く」、兵庫県知事賞「お寺の鐘がきこえる—遠く遠く伝えられ平安の鐘の音よ—」、篠山市長賞「自書伝—ゆきアナウンス編—」他。

〈デビュー部門〉 優秀賞「三番瀬の新しい味」「夕張メロン」「我が白鳥撮影物語」他。なお、入賞作品は<http://edu.city.sasayama.hyogo.jp/video/index.html>にて、視聴できる。

〈問い合わせ先〉 丹波篠山ビデオ大賞実行委員会事務局

TEL079-590-1301

AV MATERIAL

文部科学省選定作品

■1月選定 紙しばい ビデオ DVD
「中学理科2分野シリーズ(6巻)第1巻 植物の体のつくりとはたらき」32分(中学校、理科)東映(株)

「中学理科2分野シリーズ(6巻)第2巻 大地の変化」28分(中学校、理科)東映(株)

「中学理科2分野シリーズ(6巻)第3巻 動物の体のつくりとはたらき」32分(中学校、理科)東映(株)

放送番組・web配信

中学生日記

(土) 19:15~19:44 / NHK教育

翌週(土) 14:00~14:29 / 再放送 NHK教育
※都合により番組内容が変更となる場合があります。

■7日「埋められないタイムカプセル」

■14日「ぶっちゃけトーク クイズ!受験危機一

発]

■21日 中学生日記プレーバック(内容未定)

エル・ネット

各機関で行われているさまざまな取り組みがエル・ネットでもご覧いただけます。

今月の主な新着コンテンツは、下記の通り(<http://www.elnet.go.jp>)。

〈1ch 文部科学省から〉

○発見!人間力

「(其の32) 生かされているから活かすんだ」「(其の34) マロさんのリズム道場」「(其の37) 拳の先に熱血ボクサーと大池ジムと子どもたち」

((財)民間放送教育協会企画制作)

〈3ch こどもコンテンツ〉

○おっと音の実験だ〜!エコーマイクをつくろう

○おはなし玉手箱〇わくわく体験塾〜若狭の歴史と自然にふれよう〜〇感動を伝えたい!24時間

オーロラ生中継 古賀祐三さん〇渋谷のまちから

発信!たくさんのあそびを発見!探検こどもの城

「おはなし玉手箱」

((独)国立青少年教育振興機構制作)